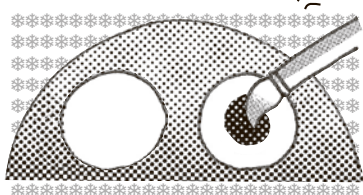


家族で読むページ



専門家庭教師の眼 2022

夏休みまでにこれだけは！算国の勉強法

塾の新学期が始まって4か月、6年生にとって天王山と言われる夏休みまであと2か月となりましたが、勉強は順調に進んでいるでしょうか。

今回は麻布個人指導会の2名のベテラン講師に夏休みまでにやっておくべき勉強について話を聞きました。連日熱心に授業を展開している講師だからできる、現場からのアドバイスです。ぜひ参考にしてください。



神崎 啓史 講師
中学受験の理系教科指導の専門家。理論的でテンポのよい指導が持ち味の講師。現在「朝日小学生新聞」月曜掲載の学習欄の連載を執筆中。

算数 総復習もまだまだ間に合います！

夏休みまでに何をどのようにやったらいいのかわからない。基本的には夏休みが終わるまでに一通りの分野で弱点をなくすのが目標になります。

現在の実力に合わせた復習

算数が得意な受験生(偏差値55以上)であれば、それほど大きな穴はないはずなので、今のうちからまとめた問題集をやるのがいいです。

過去問はいつから？

志望校の過去問演習は9月から本格化しますが、算数の得意な受験生の場合には今からでも過去問を利用してまとめた問題集を始めるといいです。

4年のテキストからやり直す苦手

算数の苦手な受験生(偏差値40前後)の場合、5年生の内容が定着していない可能性が高いので、まず「割合・比」からおさえる必要があります。



吉野 和秀 講師
難関校の出題傾向にも詳しく、無駄のない指導で毎年多くの受験生を合格へと導いている。穏やかな人柄で男女を問わず人気がある。

国語 後回しではもったいない

国語は塾の教材や宿題をこなすので事実上手い。手間はかかるとは思いますが、事実国語は一番後回しになりがちで、やっても伸びないという先入観があるようです。

一人前の二人なの？

例えば物語文で、登場人物の名前と名字両方出てくる場合、別の人物と間違えてしまったり、会話の部分を誰の言葉か途中で取り違えたり、会話の中で出てくる言葉が実際の会話と異なるのにその場にいると思って読んでしまうなど、つまずきやすいです。

テストで時間が足りない

私が今担当している受験生の中でもテスト時間内に問題を解けないという生徒がいます。読解問題2題あるとすると、1問題目が終わって残り15分で問題文もまだ読めていないという状態です。

書きながら考える

記述問題については、書くから考えるという考え方は、全体的に正しいです。書くことで、問題を整理し、考えがまとまるといえます。

表現の言い換え

選択肢の問題では、本文中で使われている言葉が、別の言い方で表現されている場合があります。

教務の現場から③

●学校選びも情報戦？
フランスや韓国などで大統領選挙が行われましたが、勝敗に大きな影響を与えたのがSNSを駆使した情報戦とも言われています。



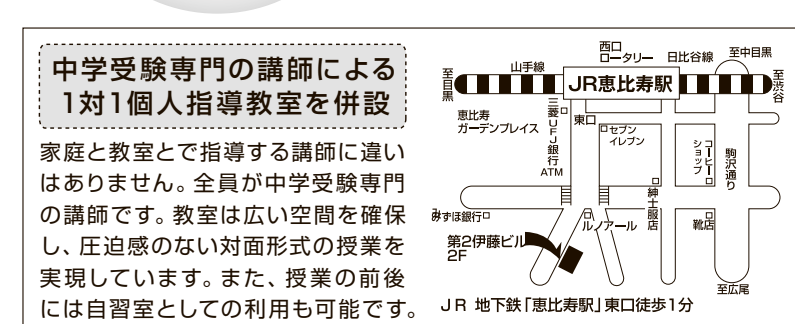
学生は一切派遣していません 創立36年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

Table with 2 columns: 男子 (126校) and 女子 (125校). Lists school names and the number of qualified students.

のべ6,000名以上の受験生を志望校へと送り出しています

入会の制約のない体験授業
講師へのご要望は事前に教務スタッフがお聞きいたします。このご相談はオンラインでも承っております。

「成績を伸ばしたい、志望校に合格させたい」。この家庭の要望に、当会は創立以来、中学受験の専門家庭教師のみを派遣して対応してまいりました。



当会は朝7:30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせください。